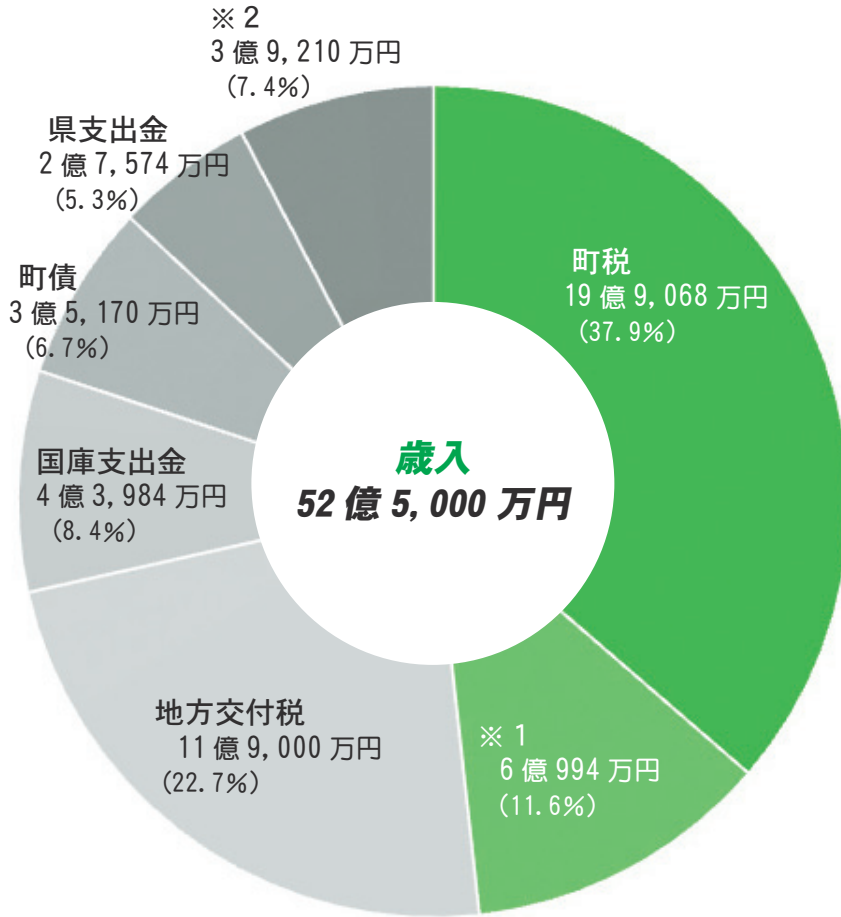


総額 90 億 4,400 万円



繰越金	1億7,500万円(3.3%)
分担金及び負担金	1億4,148万円(2.7%)
諸収入	1億1,137万円(2.1%)
使用料及び手数料	9,525万円(1.8%)
繰入金	8,002万円(1.5%)
財産収入	382万円(0.1%)
寄附金	300万円(0.1%)

地方消費税交付金	2億4,400万円(4.6%)
地方譲与税	8,200万円(1.5%)
自動車取得税交付金	2,500万円(0.5%)
地方特例交付金	1,220万円(0.1%)
配当割交付金	1,050万円(0.2%)
株式等譲渡所得割交付金	830万円(0.2%)
ゴルフ場利用税交付金	500万円(0.1%)
利子割交付金	270万円(0.1%)
交通安全対策特別交付金	240万円(0.1%)

政府のこれまでのアベノミクス施策の実施により、日本全体からみると企業収益は過去最高を記録し、雇用・所得環境が大きく改善されるなど経済の好循環は実現しつつあると言われています。

しかしながら、当町では、新しい企業進出もありますが、財政は非常に厳しい状況にあり、早期に財政基盤を確立させることが急務となっております。

このような状況において、3月24日には、待望の「安ハスマートインターチェンジ」が開通しました。このスマートインターチェンジ開通に伴う交通アクセス、利便性の向上を最大限に活用し、町の活性化に取り組んでいきます。

財政的には、厳しい制約を受ける中ではありますが、徹底した行財政改革を図りながら、財源を効率的・効果的に活用し、機能的で魅力あるまちづくりを目指す予算編成に努めました。

●市街化区域 拡大事業

3,984 万円

土地利用の見直しを行い、活力あるまちづくりを目指します。



●水道配水場更新 事業事業 (水道会計)

8 億 8,344 万円

水道事務所の老朽化を受け、平成29年度より水道事務所の改築等を行っております。平成30年度予算では、内部設備である配水ポンプや機械設置に伴う電気設備工事を行います。